作成日　2025 年 5 月 20 日
ver.1.0

研究実施のお知らせ

研究課題名

頭頚部希少がんにおける画像検査の有用性に関する研究

研究の対象となる方

2006 年 1 月から 2024 年 12 月の間に、神奈川県立がんセンター、横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜市立大学附属病院で、頭頚部の希少がん（悪性黒色腫、腺様嚢胞癌）に対する治療を受け、PET/CT または MRI 検査を受けられた患者さんのうち、一定の条件を満たす方が対象です。

研究の目的

本研究は、頭頚部の希少がん（粘膜黒色腫および腺様嚢胞がん）に対して行われた画像検査（PET/CT や MRI）の所見が、患者さんの予後（病気の経過）を予測する上で有用かどうかを明らかにすることを目的としています。

研究の方法

該当する患者さんを診療記録から抽出し以下の情報・臨床データをカルテから収集します。（また、本研究は神奈川県立がんセンターにて行われている先行研究（2024 疫 7）のデータを二次的に利用しています）

[研究の期間]
研究許可日）～2027 年 3 月

[研究に用いる情報の種類]

- 診療記録（年齢、性別、病理結果、治療内容など）
- 血液検査結果
- PET/CT および MRI 画像の所見
- 治療後の経過（再発の有無、生存期間など）

試料・情報の提供・取得・管理

この研究は当センターと横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜市立大学附

属病院のみで実施されるため、外部への情報の提供はございません。収集した情報は横浜市立大学附属市民総合医療センター放射線診断科に集約し、特定の関係者以外がアクセスできない状態で保管・管理します。
　各施設の研究責任者および研究分担医師等は、研究実施計画書の規定に従い当センターへ提供します。また、収集した情報はこの研究の共同研究機関と共有します。

[試料・情報の利用又は提供を開始する時期]
２０２５年６月（研究許可日）

個人情報の管理方法

　患者さんの情報は、容易に個人を特定できないように符号化し、研究用に割り振られた番号と患者さんを結びつける対応表は外部に提供しません。
　また、研究成果を学会や学術雑誌で公開する場合がありますが個人が特定できない状態で行います。

研究資金および利益相反

　この研究は神奈川県立がんセンター放射線診断科の研究費にて行います。医学的視点から実施する研究であり、特定の企業や団体の利益や便宜を図るものではないため、申告すべき利益相反状態はありません。

研究組織

　この研究は多機関共同研究として共同で行います。

　研究代表者　神奈川県立がんセンター　放射線診断ＩＶＲ科　栗原宏明

　共同研究機関
　横浜市立大学附属市民総合医療センター　放射線診断科　日野彩子
　横浜市立大学附属病院　放射線診断科　宇都宮大輔

　研究で利用する試料・情報の管理責任者：日野彩子
　横浜市立大学附属市民総合医療センター　放射線診断科

情報の利用停止

　ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2026 年 3 月までにお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、詳しいことをお知りになりたい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究代表者:　栗原　宏明
連絡先：神奈川県立がんセンター　放射線診断ＩＶＲ科
住所　〒241-8515 神奈川県横浜市旭区中尾 2-3-2
電話番号　045-520-2222（代）

研究事務局:　日野　彩子
連絡先：横浜市立大学附属市民総合医療センター　放射線診断科
住所　〒232-0024　神奈川県横浜市南区浦舟町 4 丁目 57
電話番号　045-261-5656